第3回王寺駅周辺再整備推進会議を開催しました(令和3年3月25日)

王寺町では、平成30年5月に策定した「王寺駅周辺地区まちづくり基本構想」に基づき、駅北エリアについては、防災機能の強化及び魅力の向上、駅南エリアについては、民間活力を活かした拠点機能の集約・向上など、目指すべきまちの姿の実現に向けた検討を進めています。

令和3年3月25日に第3回王寺駅周辺再整備推進会議を 開催し、駅北エリアのまちづくりについて意見交換を行いま した。

テーマ 駅北エリアに必要な導入機能・施設

事務局より、第1回久度地区分科会で出た意見を報告しました。また、駅北エリアに必要な導入機能・施設のイメージを提示し、参加者に意見を求めました。



(旧) 中央公民館

主な意見

<中央公民館跡地及び道路整備ついて>

- まずは、まちづくりの起爆剤として、中央公民館跡地を整備するのがよい。
- 先行して中央公民館東側町道に緊急車両が入れるよう道路整備を行う。中央公民館跡地は建物をたてず、様々な世代の住民が集えるオープンスペースとして整備する。もし火災があった場合にはそこに消防車が入ってきて消防活動の拠点として使用できれば地域の安心が高まる。
- 道路の整備が喫緊の課題。数年前に地区内で火災があり、 住民は道路拡幅の必要性を痛感している。
- 中央公民館東側の道路を大和川堤防まで延伸するのは良い アイデア。
- 中央公民館跡地に新たな施設を整備する場合、住民が求めている機能は何か。り一べる王寺がある中で、例えば新たな商業施設を建設すると、どちらも衰退することになりかねない。

<花緒街について>

- 花緒街の整備は、中央公民館前跡地の整備効果を踏まえて 進めていくのがよい。
- 花緒街は昭和54年に火災があったが、その際が再整備の タイミングだったと感じている。今からではもう遅いので はないか。

くその他>

• 歴史的な街並み・景観が損なわれないように、残すべきと ころは残しながら、まちづくりを進めていかなければなら ない。



中央公民館東側町道(町道御幸6号線)



花緒街